

資料4

令和における 福生市立学校の 在り方検討委員会

日時：令和5年5月17日（金）午後3時から午後5時まで
会場：もくせい会館3階 301・302会議室

5 検討委員会の設置目的について

令和における福生市立学校の在り方検討委員会設置要綱
(設置)第1条

福生市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が、教育課題の解決や、学校教育に対する市民の思いや願いの実現という観点から、今後の福生市立学校の在り方等の検討を行うため、令和における福生市立学校の在り方検討委員会（以下「検討委員会」という。）を置く。

5 検討委員会の設置目的について

| Mission 1 | Mission R6 2 | Mission 3 | Mission 4 | Mission R6 5 |
|---|---|---|--|---------------------------|
| 小中一貫校の検討 (小中一貫教育) | ICTの活用 (日常的な活用の 推進) | 不登校対策 (支援の充実) | コミュニティ・ス クール (CS)の充実 | その他教育委員会 が 必要と認める事項 |
| ①小中一貫校の在 り方の検討 ②小中一貫校の開 設準備 ③小・中学校区の 再編、整理 ④35人学級への 移行と教室の確保 (教育支援課と連 携) | ①iPadその他周 辺機器を有効活用 した授業の日常化 ②情報モラルの向 上 ③登校できない児 童・生徒への学習 支援の充実 | ①不登校特例校 (一中7組)の運 営 ②教育支援セン ター機能の充実・ 改善 ③校内支援体制の 構築 | ①CS委員会相互 の情報共有 ②CS委員会の自 立運営支援 ③地域学校協働本 部を含めた組織の 整理 (生涯学習推進課 と連携) | ①部活動の地域連 携・地域移行 |

6 ICTの活用（日常的な活用の推進）

著作権保護のため、こちらの写真は隠しております

著作権保護のため、こちらの写真は隠しております

6 ICTの活用（日常的な活用の推進）

- (1) G I G Aスクール構想
- (2) 福生市の現状
- (3) 福生市の活用事例紹介
- (4) ICTの今後の活用について
- (5) 検討テーマ

6 ICTの活用

(1) G I G Aスクール構想

文部科学省が提唱したこれからの時代を生き抜くすべての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びを実現させるためのICTを中心とした環境整備。

(※ GIGA =Global and Innovation Gateway for All)

・1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する

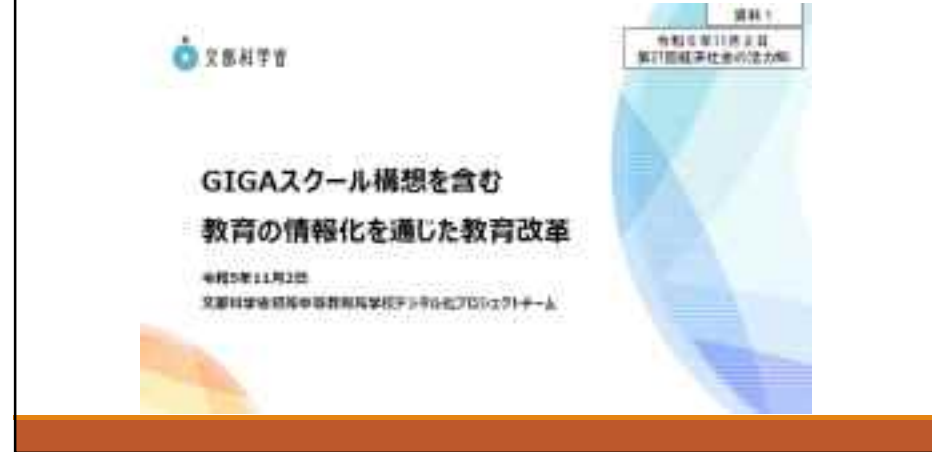
・これまでの我が国の教育自派と最先端のICTのベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す



(1) GIGAスクール構想



(1) GIGAスクール構想



(1) GIGAスクール構想

国策としてのGIGAスクール構想の更なる推進

1. これまでの成果

- 世界に先駆け、わずか1〜2年で整備完了 (世界に先駆け、わずか1〜2年で整備完了)
- 7〜9割の校長が1人1台端末の効果を実感 (7〜9割の校長が1人1台端末の効果を実感)
- 単なる教育施策ではなく、政府の重要施策のインフラ (単なる教育施策ではなく、政府の重要施策のインフラ)

2. 直面する課題

- 地域・学校間で活用格差 (地域・学校間で活用格差)
- こうした中、端末の必要性が迫る (こうした中、端末の必要性が迫る)

3. 今後の方向性 (教育DXの更なる深化)

- 令和5〜6年度を、集中推進期として位置づけ、徹底的な推進支援により一気に更上げを図る (令和5〜6年度を、集中推進期として位置づけ、徹底的な推進支援により一気に更上げを図る)
- 国策として推進するGIGAスクール構想の1人1台端末について、公教育の必須ツールとして、更新を確実に進める (国策として推進するGIGAスクール構想の1人1台端末について、公教育の必須ツールとして、更新を確実に進める)

(1) GIGAスクール構想

GIGA子ども政策はじめ、様々な政策に繋がる重要インフラ

GIGAスクール構想

- 一人ひとりの学びが、デジタル機器を活用して、個性や能力に応じて、一人ひとりの学びが実現される。
- 一人ひとりの学びが、デジタル機器を活用して、個性や能力に応じて、一人ひとりの学びが実現される。

重要な政策へのつながり

- デジタル機器を活用して、個性や能力に応じて、一人ひとりの学びが実現される。
- 一人ひとりの学びが、デジタル機器を活用して、個性や能力に応じて、一人ひとりの学びが実現される。

6 ICTの活用

(2) 福生市の現状

福生市の取組 「キーワード」

「いつでも どこでも 何度でも」

国のGIGAスクール構想を受け、福生市ではICT端末を鉛筆やノートと並ぶ「新しい文房具」として、日常的に活用し、子どもたちが自ら考え、主体的に問題を解決できる力を育むためのツールとして令和3年1月から児童・生徒一人一人にiPadを貸与。

(2) 福生市の現状

環境の整備（ハード）

①iPad

直感的な操作性、起動時の即時性、小学校3年生に貸与していた実績を踏まえiPadを使用

②LTE端末

設備に左右されず、いつでも、どこでも利用可能なLTE端末。

③電子黒板及び大型モニター

電子黒板及び大型モニターを各校へ配備（令和6年3月時点 電子黒板 61台 大型モニター 107台）

④画面転送装置

画面転送装置（Apple TV）配備（231台）

⑤学校の通信網

学校の通信網（Wi-Fi）の強化（R3～）

⑥保守対応等

充実した保守対応
ヘルプデスクの設置
（機器に関する問い合わせ）



「いつでも どこでも 何度でも」

(2) 福生市の現状

児童・生徒の安全を守る仕組み

1 端末の保守

①落下、水没、紛失等に対する保守

2 フィルタリング

②有害なサイトに対するフィルタリング
③希死念慮（自殺など）に関する検索があった場合の連絡体制

3 各種設定

④外部メールなどの一部機能の使用不可制限
⑤通信容量の把握（使用料の多い児童・生徒への学校への連絡）
⑥夜間帯（午後10時から午前5時まで）の通信制限
⑦個別にスクリーンタイム設定の対応

4 GIGAワークブックとうきょう等の教材の推進

⑧各端末への「GIGAワークブックとうきょう」の発信 等

(2) 福生市の現状

教員への支援・連携

1 ICT授業支援員

・ICT支援員を月に2回、各校に配置
（令和6年9月から、月3回訪問体制へ）

【支援内容】

①授業支援 ②研修 ③教材の作成支援
④事例の提供 ⑤運用アドバイス
⑥訪問日以外のサポート（電話、オンライン）

2 情報共有

・Teams「福生の先生」での情報共有
・ICT支援員の報告共有

個人情報保護のため、こちらの写真は
隠しております

ICT支援員による教員説明

(3) 福生市の活用事例紹介

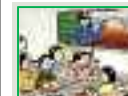
- ① iPadその他の周辺機器を有効活用した授業の日常化
- ② 情報モラルの向上
- ③ 登校できない児童・生徒への学習支援の充実

① iPadその他周辺機器を有効活用した授業の日常化

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております



① iPadその他周辺機器を有効活用した授業の日常化 A 一斉学習



A1 教員による教材の提示

iPadと大型モニターを活用した資料提示

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております



A1 教員による教材の提示

電子黒板とデジタル教科書を活用した解説

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております

① iPadその他周辺機器を有効活用した授業の日常化 **B 個別学習****B1 個に応じた学習**

デジタル教科書の発音機能を活用した単語学習

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております

**B2 調査活動**

インターネット検索等を活用した調べ学習

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております

① iPadその他周辺機器を有効活用した授業の日常化 **B 個別学習****B3 思考を深める学習**

デジタルコンテンツを活用した作図

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております

**B4 制作・表現**

プログラミングソフトを活用した制作活動

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております

① iPadその他周辺機器を有効活用した授業の日常化 **B 個別学習****B5 家庭学習**

AIによる音読判定機能を活用した音読練習

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております

① iPadその他周辺機器を有効活用した授業の日常化 **C 協働学習****C1 発表や話し合い**

iPadの動画機能を活用した話し合い

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております

**C2 協働での意見整理**

共同編集ツールの活用による意見の整理

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております

① iPadその他周辺機器を有効活用した授業の日常化 C 協働学習

C3 協働制作

動画やスライド資料の制作

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております

C4 学校の壁を超えた学習

海外の学校とのオンライン交流

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております

② 情報モラルの向上 小学校の実践

活用型情報モラル教材「GIGAワークブックとうきょう」の活用

iPadの正しい使い方

教員による情報モラル研修

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております

② 情報モラルの向上 中学校の実践

生徒主体による情報モラル向上の取組

SNSルールの提案

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております

ICT啓発ポスター・シールの作成

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております

③ 登校できない児童・生徒への学習支援の充実 一中7組の実践

オンライン授業の実施

個人情報保護のため、こちらの写真は隠しております

③ 登校できない児童・生徒への学習支援の充実 一中7組の実践

教材配信・課題提出



(4) ICTの今後の活用について

- 1 iPadその他周辺機器を有効活用した授業の日常化**
→デジタル教科書、CBT、電子黒板やモニターなどを活用した授業の展開
- 2 情報モラルの向上**
→児童・生徒主体による取組や補助教材の活動、家庭との連携
- 3 登校できない児童・生徒への学習支援の充実**
→オンライン授業などICT機器を活用した多様な児童・生徒への対応

(5) 検討テーマ

今後の福生市におけるICTの活用について

事務連絡

事務連絡



第2回検討委員会における視察について

日時 令和6年8月22日（木）14:30～16:30

場所 八王子市立いずみの森義務教育学校

(1) 視察の目的について

(2) 八王子市立いずみの森義務教育学校について

(1) 視察の目的について

先進的な事例である八王子市立いずみの森義務教育学校を視察し、今後の本市における小中一貫教育に関する検討に向けて参考とするもの



(2) 八王子市立いずみの森義務教育学校について

・学校概要：令和2年4月1日に八王子市初の義務教育学校として開校。

・視察日時：令和6年8月22日（木）14:30～16:30

著作権保護のため、こちらの写真は隠しております

著作権保護のため、こちらの写真は隠しております

場 所：八王子市子安町2-18-1